

## 第2章 水質汚濁

### 第1節 水域の概況

府下を流れる二級河川以上の河川総数は156河川、総延長821,754 mであるが、そのうち淀川水系及び大和川水系の119河川、総延長639,567 mは一級河川に指定されており、泉州地域を流れる37河川、総延長182,187 mが二級河川となっている(表一27、28)。

表一27 府下河川総括表

河川法	水系名	本数	総延長 (左右岸平均)	備考
一級河川	淀川水系	99	484,852 m	建設大臣直轄管理区域 延長 49,124m
	大和川水系	20	154,715	建設大臣直轄管理区域 延長 25,435m
	小計	119	639,567	
二級河川	単独水系	37	182,187	
計		156	821,754	

表-28 府下水系別河川調べ

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
淀川	正蓮寺川 旧淀川	六軒家川 東横堀川 土佐堀川 寝屋川	木津川 恩智川	尻無川 住吉川 大川 日下川 音川 新川 長門川 第二寝屋川	御神田川 平野川 楠根川 箕後川	平野川 水路川 今	駒川
	神崎川	西島川 中島川 左門殿川 猪名川	鍋田川 谷田川 権現川 江蟬川 清滝川 讚良川 南前川 打上川 たち川	五軒堀川 岡部川	箕面鍋田川 芋川 石澄川 茶長阪川 木代川 切畑川 初谷川 田尻川	石田川 ガウナイ川 保ノ谷川 野間川 木野川 大原川	
		旧猪名川 天竺川 高川	千里川 箕面川 余野川 大路次川 兔川	山田川 山辺川	長谷川		

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
淀川	寢屋川 導水 野川 尾川 穂谷川 船橋川 桂川	糸田川 安威川 女瀬川 真如寺川 西山川 田能川 藤田川 北川 前川 東檜尾川 水無瀬川 年谷川	上の川 正雀川 山田川 大正川 茨木川 下音羽川 東山川	正雀川路 分水 境川 新大正川 三條川 勝尾寺川	箕裏川	郷之久保川	
大和川	西除川 東除川 石川 原川	三津屋川 落堀川 平尾小川 飛鳥川 大乘川 梅川 千早川 佐備川 天見川	大水川 太井川 水越川 宇奈田川 石見川 加賀田川				
内川	内川放水路 土居川						
石津川	百濟川 和田川 陶器川 妙見川	百舌鳥川 甲斐田川					

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
王寺川							
大津川	牛滝川 横尾川	松尾川 父鬼川 東横尾川					
春木川							
津田川							
近木川	梶谷川						
貝出川							
佐野川	雨山川 住吉川						
田尻川							
檜井川	新家川						
男里川	金熊寺川 菟砥川 山中川						
茶屋川							
番川							
大川							
東川	西川						

## 第1 北大阪の河川

北大阪の北部は急峻な高地で丹波高原に連なり、南部の淀川右岸及び猪名川左岸一帯は平担である。したがって、各河川の上流部はほとんど急流河川で、流路は一般に屈曲が激しく、総じて天井川が多いが、下流部においては勾配がゆるく、排水条件が悪いので河川汚濁の一因となっている。

東北部山地からの水は神崎川及び淀川に集まり、西北部、能勢町、池田市及び豊中市の水は猪名川を経て大阪湾に流入している。

## 第2 東大阪の河川

上町台地を除き、地域の大部分は平担である。船橋、穂谷及び天野の諸河川は淀川に流入しているが、その他の河川はすべて寝屋川の支川で、沿岸の家庭下水、工場排水等によって汚濁は著しい。

## 第3 南河内の河川

地域の中央部を羽曳野丘陵が南北に走っているため、丘陵から西方の水は東除、西除の両河川を通じて、また、東方の水は石川とその支川を通じていずれも大和川に流入している。

## 第4 泉州の河川

葛城山脈に源を発する単独中小河川が数多く存在するが、一般に流路延長が短く直接大阪湾に流入している。

最近の宅地開発に伴い、全般的に有機汚濁が進行している。

## 第5 大阪市内の河川

市内河川は、淀川から導水する旧淀川及び旧淀川と寝屋川の合流点より下流の尻無川、木津川その他の運河に大別できる。淀川からの流れは比較的清浄であるが、寝屋川からの流れは汚濁が著しい。

## 第6 堺・泉北臨海工業地域の地先海域

府が造成した堺・泉北臨海工業地域には数多くの基幹産業が立地している。したがって、この水域には工場の処理排水が排出されるほか、後背地の堺市内及び高石市内の工場排水、家庭下水等が大量に排出されている。

## 第2節 河川の汚濁

公害対策基本法第9条の規定に基づき、昭和45年4月21日、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準が閣議決定された(表一29)。これに基づき、まず昭和45年9月1日に該当水域の水域類型のあてはめが行われ、その後、水域類型のあてはめの権限は一部県際水域を除き、都道府県知事に委譲されている。

大阪府関係分としては、昭和49年3月31日現在、淀川水域をはじめとする5水域、20河川については国において、泉州諸河川水域の20河川については大阪府において、それぞれ水域類型のあてはめを行っている(表一30)。

### 1 水質の汚濁状況

昭和48年度の水質調査結果からみた大阪府下の主要河川の主要地点における水質の汚濁状況は表一31及び図一30、31のとおりである。

調査結果からみると、シアンについては6河川(最高値は平野川分水路0.7ppm)、カドミウムについては3河川(最高値は木津川運河の0.05ppm)、鉛については4河川(最高値は神崎川千船橋の0.13ppm)において人の健康に係る環境基準をこえており、総水銀、アルキル水銀、ヒ素、六価クロム及び有機燐の各物質については、全河川とも「検出されず」か検出されても微量で環境基準以下であった。

一方、河川の代表的な汚濁指標である生物化学的酸素要求量(BOD)の経年変化は、前年度までは全般的に横ばい又は良化の傾向にあったのに反し、昭和48年度は前半期の異常渇水の影響を受け、大阪市内河川等の感潮域の河川を除き、府下のほとんどの河川は前年度と比べBOD平均値は高くなっている。例えば、淀川の枚方大橋流心では前年度のBOD平均値3.66ppmに対して、昭和48年度では5.4ppmとなっており、また、大和川の浅香新取水点においても、12.7ppmから14.5ppmに、神崎川の新三国橋においても13.1ppmから16.0ppmにそれぞれ高くなっている。

表-29 水質汚濁に係る環境基準

1 人の健康に係る環境基準

項目	シアン	総水銀	アルキル水銀	有機構	カドミウム	鉛	クロム(6価)	ヒ素
基準値	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	0.01ppm以下	0.1ppm以下	0.05ppm以下	0.05ppm以下

2 生活環境に係る環境基準

(1) 河川

ア 河川 (湖沼を除く。)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質濃度 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上	1ppm	25ppm	7.5ppm	50以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2級 水産1級 浴 及びB以下の欄に 掲げるもの	6.5以上	2ppm	25ppm	7.5ppm	1,000以下
		8.5以上	以下	以下	以上	
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に 掲げるもの	6.5以上	3ppm	25ppm	5ppm	5,000 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上	5ppm	50ppm	5ppm	—
		8.5以下	以下	以下	以上	
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げ るもの	6.0以上	8ppm	100ppm	2ppm	—
		8.5以下	以下	以下	以上	
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上	10ppm	ごみ等の浮遊が認められないこと	2ppm	—
		8.5以下	以下		以上	

備考

- 1 基準値は、日間平均値とする(湖沼、海域もこれに準ずる)。
- 2 農業用利水点については、水素イオン濃度 6.0 以上 7.5 以下、溶存酸素量 5 ppm 以上とする(湖沼もこれに準ずる)。

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

- 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
" 2級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
" 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産 1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2級及び水産 3級の水産生物用  
" 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐性水域の水産生物用及び水産 3級の水産生物用  
" 3級：コイ、フナ等、 $\beta$ -中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用 1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの  
" 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの  
" 3級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度



イ 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000万立方メートル以上の人工湖）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)
AA	水道1級	6.5以上	1ppm	1ppm	7.5ppm	50以下
	水産1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2・3級	6.5以上	3ppm	5ppm	7.5ppm	1,000以下
	水産2級 水浴 及びB以下の欄に 掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	
B	水産3級	6.5以上	5ppm	15ppm	5ppm	—
	工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げ るもの	8.5以下	以下	以下	以上	
C	工業用水2級	6.0以上	8ppm	ごみ等の浮遊が認められないこと	2ppm	—
	環境保全	8.5以下	以下		以上	

備考

水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境の保全
- 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行なうもの
- “ 2.3級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
- “ 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
- “ 3級：コイ、フナ等富栄養型の水域の水産生物用
- 4 工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの
- “ 2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

(2) 海 域

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)
A	水産1級浴及びB以下の欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2ppm 以下	7.5ppm 以上	1,000以下	検出されないこと
B	水産2級工業用水及びCの欄に掲げるもの。	7.8以上 8.3以下	3ppm 以下	5ppm 以上	—	検出されないこと
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8ppm 以下	2ppm 以上	—	—

- (注) 1 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物作用  
 “ 2級：ボラ、ノリ等の水産生物用  
 2 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

表-30 環境基準に係る水域類型の指定 (大阪府関係分)

	水 域	該当類型	達成期間	備 考	
国 の あ て は め 分	淀川下流(1) (宇治川合流点から長柄堰まで) 淀川下流(2) (長柄堰より下流)	B D	ハ イ	淀川水域 (下流)	
	大 川 (全 域) 堂 島 川 ( " ) 土 佐 堀 川 ( " ) 安 治 川 ( " ) 道 頓 堀 川 ( " ) 尻 無 川 ( " ) 木 津 川 ( " ) 住 吉 川 ( " ) 六 軒 屋 川 ( " ) 正 蓮 寺 川 ( " ) 木 津 川 運 河 ( " ) 十 三 間 堀 川 ( " )	C D E E E E E E E E E	イ イ ハ イ ハ ロ ハ ハ ハ ロ ハ ハ	大 阪 市 内 水 域	
	寝 屋 川 (全 域) 恩 智 川 (全 域)	E E	ハ ハ	寝屋川水域	
	安威川上流 (茨木取水口より上流) 安威川下流(1) (茨木取水口から戸伏まで) (2) (戸伏から大正川合流点まで) (3) (大正川合流点より下流) 猪名川上流 (箕面川合流点より上流) 猪名川下流 ( " 下流(篠川を含。)) 神 崎 川 (安威川、猪名川を除く神崎川)	A B D E B E E	イ ハ ハ ハ ハ ハ ハ	神崎川水域	
	大和川中流 (桜井市初瀬取水口から浅香山まで) 大和川下流 (浅香山より下流) 石 川 (全 域)	C D B	ハ ハ ハ	大和川水域	
	石 津 川 (全 域) 大津川上流 (泉大津市高津取水口より上流) 大津川下流 ( " 下流) 牛 滝 川 (全 域) 松 尾 川 ( " ) 横 尾 川 ( " ) 父 鬼 川 ( " ) 春 木 川 ( " )	E B D B B B A E	ハ ロ ハ ハ ハ ハ イ イ ハ		
	大 阪 府 の あ て は め 分				

	水 域	該当類型	達成期間	備 考
大 阪 府 の あ て は め 分	津 田 川 (全 域)	E	ハ	泉州諸河川 水 域
	近木川上流 (柵谷川合流点より上流)	B	イ	
	近木川下流 ( " 下流)	E	ハ	
	見 出 川 (全 域)	E	ハ	
	佐 野 川 ( " )	E	ハ	
	檜井川上流 (兎田橋より上流)	B	イ	
	檜井川下流 ( " 下流)	E	ハ	
	男 里 川 (全 域)	A	イ	
	金熊寺川 ( " )	A	イ	
	菟 砥 川 ( " )	A	イ	
	山 中 川 ( " )	A	イ	
	番 川 ( " )	A	イ	
大 東 川 ( " )	A	イ		
西 川 ( " )	A	イ		

(注) 達成期間の分類は次のとおりである。

「イ」は、直ちに達成

「ロ」は、5年以内で可及的すみやかに達成

「ハ」は、5年を越える期間で可及的すみやかに達成

表一31 河川水質調査結果 (昭和48年度)

(1) 通年測定点 (基準点)

(単位: PPM)

St. No.	測定基準点類型	環境基準	水素イオン濃度 (PH)		生物化学的酸素需要量 (BOD)	溶存酸素量 (DO)	浮遊物質量 (SS)	大腸菌数 E-Coli (MPN/100ml)	シアン [CN]	6価クロム [Cr <sup>6+</sup> ]	ヒ素 [As]	有機磷 [Or-P]	アルキル水銀 [Alk-Hg]	総水銀 [Total-Hg]	鉛 [Pb]	カドミウム [Cd]		
			最高	最低														
1	銀橋	B	最高	8.0	3.1	12.4	478	26×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.04	N.D		
			平均		1.7	9.9	95	81×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"	
			最低	7.1	0.4	7.7	12	11×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
2	軍行橋	B	最高	8.8	70.0	11.4	255	62×10 <sup>4</sup>	"	"	0.020	"	"	"	"	0.04	0.003	
			平均		21.1	6.6	64	10×10 <sup>4</sup>	"	"	"	0.002	"	"	"	"	N.D	N.D
			最低	7.5	5.2	0.0	20	39×10 <sup>3</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"
3	利倉橋	E	最高	7.8	66.8	7.8	194	11×10 <sup>4</sup>	"	"	0.020	"	"	"	"	0.04	0.003	
			平均		34.0	4.2	89	62×10 <sup>3</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"	N.D	N.D
			最低	6.7	6.6	1.0	28	90×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

安威川

4	桑原橋	A	最高	10.0	8.5	11.7	308.0	33×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	0.003	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D	
			平均		2.8	9.5	58.0	48×10	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"
			最低	7.4	0.5	7.1	1.0	8	"	"	"	"	"	"	"	"	"
5	千才橋	B	最高	9.4	13	13.4	194.5	33×10 <sup>4</sup>	"	"	0.005	"	"	"	"	N.D	
			平均		4.3	10.0	38.5	58×10 <sup>3</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"
			最低	7.2	1.9	8.1	2.3	23×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"
6	宮島橋	D	最高	9.0	20	16.0	191.3	—	"	"	0.009	"	"	"	"	0.04	N.D
			平均		7.9	9.2	45.9	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"
			最低	6.8	1.6	4.0	5.1	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
7	新泉阪橋	E	最高	8.5	27	8.2	214.9	—	"	"	0.005	"	"	"	"	0.02	N.D
			平均		14	5.3	53.4	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"
			最低	6.7	6.0	1.0	3.8	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"

神 崎 川

8	新三國橋	最高	7.5	21	5.4	56.0	—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		16	1.8	24.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
9	辰巳橋	最低	6.5	9.6	0.2	14.0	—	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最高	7.1	51	2.8	163.0	—	"	"	"	"	"	"	"	0.02	
		平均		23	1.1	46.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D
		最低	6.2	8.8	0.1以下	11.9	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
10	千船橋	最高	7.1	13	2.9	62.5	—	"	"	"	"	"	"	"	0.13	
		平均		9.6	1.0	24.0	—	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D
		最低	6.4	3.9	0.1以下	11.2	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
		最高	7.9	7.0	11.8	118.8	79×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
11	枚方大橋 左	平均		4.9	8.2	51.8	15×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最低	7.0	3.0	4.1	4.2	24×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
12	枚方大橋 流 心	最高	7.7	8.3	11.9	82.4	54×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		平均		5.4	8.0	29.7	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最低	7.1	3.0	4.0	9.6	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最高	7.4	11.9	11.3	93.2	54×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
13	枚方大橋 右	平均		6.8	6.9	27.8	82×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最高	7.0	3.2	3.0	9.0	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最低	7.4	5.4	11.0	72.8	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		平均		4.3	8.2	26.4	22×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
14	鳥飼大橋 左	最高	7.0	2.6	5.4	7.3	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	
		最低														

淀 川

11	枚方大橋 左	最高	7.9	7.0	11.8	118.8	79×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
		平均		4.9	8.2	51.8	15×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
12	枚方大橋 流 心	最低	7.0	3.0	4.1	4.2	24×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		最高	7.7	8.3	11.9	82.4	54×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		平均		5.4	8.0	29.7	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低	7.1	3.0	4.0	9.6	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
13	枚方大橋 右	最高	7.4	11.9	11.3	93.2	54×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		平均		6.8	6.9	27.8	82×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		最高	7.0	3.2	3.0	9.0	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低	7.4	5.4	11.0	72.8	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
14	鳥飼大橋 左	最高	7.0	2.6	5.4	7.3	13×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低													

(単位:PFM)

St. No.	測定基準点	環境基準河川類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素消費量 [BOD]	溶存酸素量 (DO)	浮遊物質量 (SS)	大腸菌数 E-Coli (MPN/100ml)	シアン (CN)	6価クロム [Cr <sup>6+</sup> ]	ヒ素 [As]	有機磷 (Or-P)	アルキル銀水 (Alk-Hg)	総水銀 (Total-Hg)	鉛 (Pb)	カドミウム (Cd)
---------	-------	----------	--------------	------------------	------------	------------	-------------------------	----------	---------------------------	---------	------------	-----------------	----------------	--------	------------

## 淀川

15	鳥羽大橋心流	B	最高	5.6	11.1	55.0	33×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			平均	4.2	7.6	21.9	11×10 <sup>4</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"
16	鳥羽大橋右岸	B	最低	2.6	5.1	8.6	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
			最高	7.4	6.5	10.9	13×10 <sup>4</sup>	"	"	0.003	"	"	"	"	"
			平均	4.9	7.2	21.3	31×10 <sup>4</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"
			最低	7.1	3.5	4.7	7.8	7.9×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"
17	赤川橋架橋	B	最高	4.9	10.7	24.0	24×10 <sup>4</sup>	"	"	0.002	"	"	"	"	"
			平均	3.9	7.8	15.2	77×10 <sup>4</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"
			最低	7.1	3.0	4.3	3.0	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"
			最高	7.9	14.4	10.2	90.4	54×10 <sup>4</sup>	"	"	0.006	"	"	"	"
18	伝法大橋	D	平均	4.8	6.6	17.9	75×10 <sup>4</sup>	"	"	N.D	"	"	"	"	"
			最低	7.2	1.8	4.0	5.4	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"

## 淀川

19	董島	E	最高	24	9.6	89.9	—	N.D	N.D	0.008	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			平均	11	6.5	35.1	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"
			最低	6.2	3.2	2.6	10.3	—	"	"	"	"	"	"	"
20	住蓮大橋	E	最高	7.3	53	306.8	—	"	"	0.012	N.D	"	"	0.02	"
			平均	23	3.3	74.5	—	"	"	"	N.D	"	"	N.D	"
			最低	6.4	7.4	22.4	—	"	"	"	"	"	"	"	"
21	今津橋	E	最高	38	7.0	105.5	—	0.2	"	0.009	N.D	"	"	0.02	"
			平均	26	1.4	51.7	—	N.D	"	"	N.D	"	"	"	N.D
			最低	6.3	7.9	0.1以下	—	"	"	"	"	"	"	"	"

寢屋川

22	橋	最高	7.1	55	7.7	182.3	—	0.3	N.D	0.005	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D	
		平均		23	2.9	65.3	—	N.D	"	N.D	"	"	"	"	N.D	"
		最低	6.0	8.8	0.1以下	18.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"

恩智川

23	大東新橋	最高	7.5	120	5.1	424.0	—	N.D	N.D	0.018	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		55	0.8	160.0	—	"	"	0.002	"	"	"	"	"	"
		最低	4.2	30	0.1	13.5	—	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"

大川

24	椋宮橋	最高	7.3	8.2	11.3	46	54×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		3.6	7.6	23	20×10 <sup>4</sup>	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"
		最低	6.9	2.0	4.9	5	17×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"

堂島川

25	天神橋 右岸	最高	7.1	19.5	10.9	58	16×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		9.5	6.0	35	65×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低	6.9	3.5	3.1	18	54×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"

土佐堀川

26	天神橋 左岸	最高	7.3	28.0	9.4	66	92×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		15.4	4.9	36	18×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低	6.8	4.1	2.4	14	17×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"

蓮堀川

27	大黒橋	最高	7.2	34.2	6.2	54	24×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		14.9	3.2	32	90×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
		最低	6.8	6.5	1.6	17	17×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"



(単位: P.Pm)

St. No.	測定基準点	環境基準河川類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	溶存酸素量 (DO)	浮遊物質濃度 (SS)	大腸菌数 E-Coli (MPN/100ml)	アンモニア窒素 (CN)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> )	ヒ素 (As)	有機燐 (Or-P)	アルキル水銀 (Alk-Hg)	総水銀 (Total-Hg)	鉛 (Pb)	カドミウム (Cd)	
																最高
正蓮寺川																
28	北港大橋	E	最高	18.0	9.6	32	16×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	9.7	4.2	15	35×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.1	3.5	5	17×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
六軒屋川																
29	春日出橋	E	最高	14.1	8.4	38	16×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	6.5	4.2	25	46×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.1	2.9	10	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
安治川																
30	天保山渡	E	最高	7.8	7.8	25	35×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	2.7	4.9	7.9	55×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.2	1.2	3	17×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
尻無川																
31	福崎渡	E	最高	16.6	5.1	37	92×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	5.9	3.2	13	35×10 <sup>6</sup>	"	"	N.D	"	"	"	"	"	
			最低	7.1	2.1	4	54×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
木津川																
32	千本松渡	E	最高	14.3	5.7	23	92×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	8.5	2.7	12	14×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.1	3.7	4	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
木津川運河																
33	日立津松(株)養殖工場前	E	最高	9.9	4.2	20	54×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	0.04	
			平均	4.4	3.1	9	90×10 <sup>6</sup>	"	"	N.D	"	"	"	"	N.D	
			最低	7.2	1.9	3	49×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	

住吉川

34	住之江橋 大	最高	7.4	70.2	2.4	51	23×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
		平均		27.6	0.8	30	88×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
		最低	7.0	13.3	0.0	16	92×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"

大和川

35	国豊橋 C	最高	7.9	13.7	9.9	234.8	79×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
		平均		10.2	8.0	46.8	17×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
		最低	7.2	8.0	5.1	14.2	79×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
36	河内橋 C	最高	7.8	15.6	12.1	241.2	13×10 <sup>6</sup>	"	"	0.003	"	"	"	0.04
		平均		11.8	9.4	47.7	24×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
		最低	7.4	8.5	6.1	15.0	33×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
37	淡香新 取水点 C	最高	7.6	29.6	12.2	248	70×10 <sup>6</sup>	"	"	0.009	"	"	"	0.05
		平均		14.5	7.9	59.0	14×10 <sup>6</sup>	"	"	"	0.005	"	"	N.D
		最低	7.1	7.1	0.6	22.0	15×10 <sup>6</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"
38	瀬小野橋 D	最高	8.1	37.6	12.3	260.0	16×10 <sup>6</sup>	"	"	0.004	"	"	"	0.03
		平均		18.4	8.0	51.6	40×10 <sup>6</sup>	"	"	"	N.D	"	"	N.D
		最低	7.3	10.5	4.3	14.6	24×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"

石川

39	高橋 B	最高	8.1	17	15.5	285.0	33×10 <sup>6</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
		平均		6.6	10.1	65.6	33×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"
		最低	6.5	2.3	7.8	9.2	23×10	"	"	"	"	"	"	"
40	石川橋 B	最高	8.3	19.2	13.1	101.2	79×10 <sup>6</sup>	"	"	0.004	"	"	"	0.03
		平均		8.0	10.4	44.5	28×10 <sup>6</sup>	"	"	"	N.D	"	"	N.D
		最低	7.4	2.9	8.3	20.0	33×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"

(単位:PPm)

St. No.	測定基準点	環境基準河川類型	水素イオン濃度 [PH]	生物化学的酸素要求量 [BOD]	溶解酸素量 [DO]	浮遊物質量 [SS]	大腸菌群数 E-Coli (MPN/100ml)	シアン (CN)	6価クロムヒ (Cr <sup>6+</sup> )	[As]	有機燐 (O-P)	アルキル水銀 [Alk-Hg]	総水銀 [Total-Hg]	鉛 [Pb]	カドミウム [Cd]	
<b>石津川</b>																
41	石津川橋	E	最高	48	8.6	110	—	N.D	N.D	0.006	N.D	N.D	N.D	0.04	N.D	
			平均	23	5.2	49	—	"	"	0.002	"	"	"	"	N.D	"
			最低	6.8	8.3	0.1	5.7	—	"	"	N.D	"	"	"	"	"
<b>大津川</b>																
42	大津川橋	D	最高	11.0	13.2	64.4	—	N.D	N.D	0.011	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	5.8	9.1	32.7	—	"	"	0.002	"	"	"	"	"	"
			最低	7.1	2.7	5.5	9.9	—	"	"	N.D	"	"	"	"	"
<b>善木川</b>																
43	善木川橋	E	最高	43.1	8.7	287.5	—	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	0.07	N.D	
			平均	24.5	2.9	71.1	—	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"
			最低	6.9	11.0	0.0	12.4	—	"	"	"	"	"	"	"	"
<b>津田川</b>																
44	昭代橋	E	最高	29.5	10.0	303.7	—	N.D	N.D	0.004	N.D	N.D	N.D	0.09	0.004	
			平均	9.8	7.0	78.5	—	"	"	"	"	"	"	"	0.02	N.D
			最低	6.7	2.9	17.4	—	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D
<b>近木川</b>																
45	近木川橋	E	最高	46.4	14.5	1280.6	—	N.D	N.D	0.006	N.D	N.D	N.D	0.11	N.D	
			平均	25.0	8.5	185.7	—	"	"	0.002	"	"	"	"	"	"
			最低	6.3	4.9	5.4	26.2	—	"	"	"	"	"	"	"	"
<b>見出川</b>																
46	見出橋	E	最高	31.8	7.9	923.6	—	0.4	N.D	0.006	N.D	N.D	N.D	0.10	N.D	
			平均	11.7	4.4	166.8	—	"	"	0.002	"	"	"	"	"	0.02
			最低	6.1	4.4	51.1	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"	N.D

佐野川

47	昭平橋 E	最高	7.8	34.9	8.5	215.8	—	N.D	N.D	0.006	N.D	N.D	N.D	N.D	0.02	N.D	
		平均		22.1	3.2	58.5	—	"	"	"	0.002	"	"	"	"	N.D	"
		最低	7.0	9.5	0.0	13.9	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"

煙井川

48	煙井大橋 E	最高	9.0	92.8	12.6	74.3	—	N.D	N.D	0.007	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		31.4	5.6	40.6	—	"	"	"	0.002	"	"	"	"	"	"
		最低	7.1	4.9	0.0	14.4	—	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"

男里川

49	男里川橋 A	最高	9.2	4.4	11.5	116.7	49×10 <sup>3</sup>	N.D	N.D	0.003	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
		平均		2.9	9.4	35.5	99×10 <sup>2</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"
		最低	7.2	1.2	6.7	6.2	33×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

大川

50	昭南橋 A	最高	8.3	33.3	12.4	272.7	33×10 <sup>3</sup>	N.D	N.D	0.004	N.D	N.D	N.D	N.D	0.08	N.D	
		平均		8.2	9.4	38.4	83×10 <sup>2</sup>	"	"	"	N.D	"	"	"	"	"	"
		最低	6.6	0.7	4.1	1.9	79×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

(注) 1 基準点とは、1ヶ月に1回、年に12回測定する地点のことをいう。

2 N.Dとは、定量限界以下をいう。

## (2) 一般測定点 (準基準点)

測定地点	河川名	測定地点名	BOD平均値 (ppm)	有害物質検出最高値(ppm)			
				CN	Cd	Pb	As

## 淀川水域

51	船橋川	淀川合流直前	9.4	N. D	0.005	0.02	0.003
52	穂谷川	"	27	"	N. D	0.04	0.002
53	檜尾川	"	8.8	"	"	N. D	N. D
54	天野川	"	14	"	"	"	0.004
55	芥川	鷺内橋	11	"	"	0.11	0.003

## 神崎川水域

56	神崎川	小松橋	11	N. D	N. D	0.07	0.002
57	"	神崎橋	13	"	"	0.06	0.003

## 寝屋川水域

58	寝屋川	清水橋	24	N. D	N. D	N. D	N. D
59	恩智川	福栄橋下流100m	150	"	0.004	"	0.005
60	古川	徳栄橋	33	"	N. D	"	N. D
61	玉串川	第二寝屋川 合流直前	41	0.2	"	"	0.002
62	第二寝屋川	新金吾郎橋	23	N. D	0.004	"	0.003
63	長瀬川	第二寝屋川 合流直前	32	0.2	N. D	"	0.003
64	平野川分水路	天王田橋	80	0.7	"	0.04	0.002
65	平野川	陸橋	74	N. D	0.005	0.03	0.004
66	"	城見橋	36	0.3	N. D	0.05	0.003

## 大和川水域

67	東除川	大和川 合流直前	25	N. D	N. D	0.08	N. D
68	今井戸川	"	154	"	0.003	0.07	0.003
69	西除川	"	52	"	N. D	0.03	N. D

## 内川水域

70	内川	古川橋	49	N. D	0.014	0.08	0.010
71	内川放水路	豎川橋	21	"	N. D	0.02	0.003

## 石津川水域

72	百濟川	高入橋	22	N. D	N. D	0.02	0.002
73	百舌鳥川	北条橋	35	"	"	0.03	0.003
74	和田川	小野々井橋	10	"	"	0.02	N. D
75	甲斐田川	和田川 合流直前	16	"	"	N. D	"

測定地点	河川名	測定地点名	BOD平均値 (ppm)	有害物質検出最高値(ppm)			
				CN	Cd	Pb	As
石津川水域							
76	陶器川	百年橋	7.8	N.D	N.D	N.D	N.D
77	妙見川	見の井橋	12	"	"	"	0.002
王寺川水域							
78	王寺川	王寺川橋	29.5	N.D	N.D	0.04	0.011
新川水域							
79	新川	河口水門	65.6	N.D	N.D	0.03	0.004
大津川水域							
80	大津川	高津取水口	5.6	N.D	N.D	N.D	0.005
81	牛滝川	高橋	5.5	"	"	"	0.003
82	松尾川	新緑田橋	5.6	"	"	"	0.004
83	横尾川	阪和橋	13.1	"	"	"	0.004
84	父鬼川	神田橋	0.9	"	"	"	0.002
85	東横尾川	東條橋	1.1	"	"	"	0.003
近木川水域							
86	近木川	厄除橋	4.2	N.D	N.D	0.02	0.004
87	柵谷川	通天橋	2.0	"	"	N.D	0.003
佐野川水域							
88	雨山川	佐野川 合流直前	26.1	N.D	N.D	0.02	0.013
89	住吉川	向井田橋	21.2	"	"	N.D	0.005
田尻川水域							
90	田尻川	26号線陸橋	65.6	N.D	0.004	0.05	0.008
櫻井川水域							
91	櫻井川	兔田橋	1.7	N.D	N.D	N.D	0.002
92	新家川	明治小橋	15.2	"	"	"	0.005
大里川水域							
93	大里川	河口水門	60.7	N.D	N.D	N.D	0.003
男里川水域							
94	金熊寺川	男里橋	2.8	N.D	N.D	N.D	0.003
95	菟砥川	西打合橋	5.2	"	"	0.11	0.012
96	山中川	東打合橋	1.1	"	"	N.D	N.D

測定地点	河川名	測定地点名	BOD平均値 (ppm)	有害物質検出最高値(ppm)			
				CN	Cd	Pb	As

茶屋川水域

97	茶屋川	新茶屋川橋	3.5	N.D	N.D	N.D	0.004
----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-------

番川水域

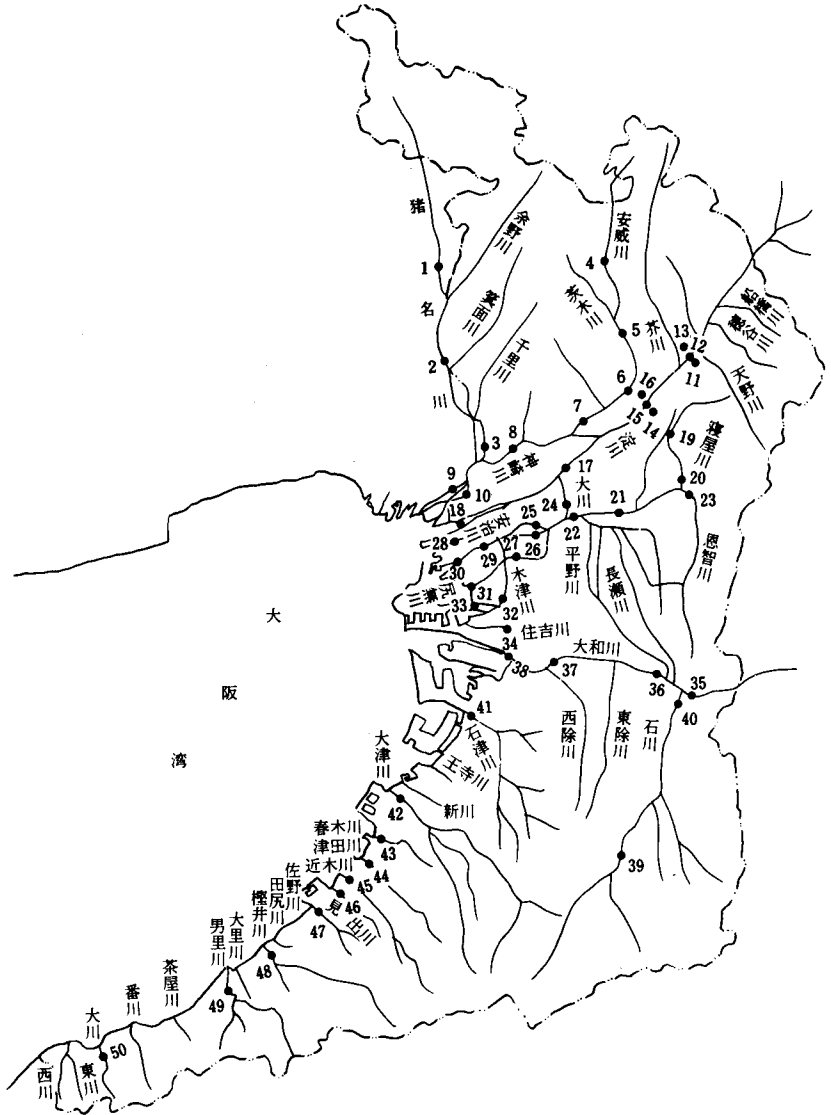
98	番川	田身輪橋	0.9	N.D	N.D	N.D	0.002
----	----	------	-----	-----	-----	-----	-------

東川水域

99	東川	一軒屋橋	1.7	N.D	N.D	N.D	0.004
100	西川	こうや橋	0.8	〃	〃	〃	N.D

- (注) 1 準基準点とは、3ヶ月に1回、年4回測定する地点のことをいう。
- 2 有害物質検出最高値は、検出された値のみを記入した。なお、この4項目以外の有害物質であるアルキル水銀、総水銀、有機リン、6価クロムについては、全地点とも検出されなかった。
- 3 N.Dとは、定量限界以下をいう。

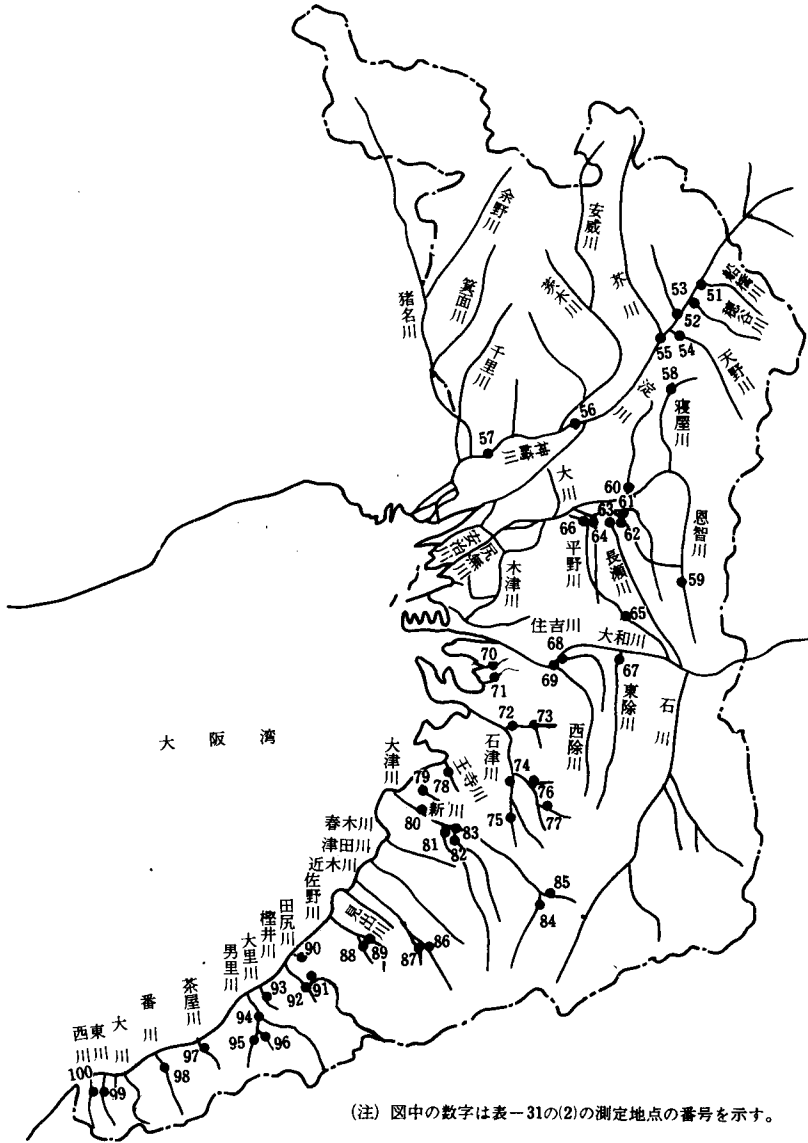
図-30 河川水質調査地点図(基準点)



(注) 図中の数字は表-31の1)の測定地点の番号を示す。



図-31 河川水質調査地点図（基準地点）



(注) 図中の数字は表-31の(2)の測定地点の番号を示す。

## 2 一津屋水質自動監視所における測定結果

河川水質常時監視の一環として、昭和45年度末に淀川に自動測定機を備えた水質監視所を設置し測定を行っているがその測定場所及び測定項目は表-32のとおりであり、測定結果は表-33のとおりである。

表-32 測定場所及び測定項目

水系	河川名	環境基準 河川類型	地 点	測 定 項 目
淀川	淀川本川	B	摂津市一津屋取水場 (淀川右岸)	水温、pH、溶存酸素、電気伝導度、シアンイオン、六価クロム

表-33 昭和48年度測定結果（月平均値、日平均最高・最低値）

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	最高	最低	年度平均
水 温 (°C)		15.1	18.1	22.2	27.9	27.9	22.3	19.8	13.1	7.4	6.1	6.3	7.9	29.9	4.7	16.1
pH		7.07	7.05	7.10	7.20	7.19	7.09	7.29	7.23	7.29	7.34	7.27	7.44	7.60	6.84	7.24
溶 存 酸 素 (PPm)		6.1	6.9	4.3	3.8	3.3	4.6	5.3	7.1	8.1	9.1	9.4	9.3	10.6	2.1	6.3
濁 度 (PPm)		59	46	57	28	39	39	51	38	20	23	39	38	208	5	39
電 気 伝 導 度 ( $\mu\text{S}/\text{cm}$ )		146	140	175	175	180	194	193	202	215	184	155	132	242	91	175
シアンイオン (PPm)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0
六 価 ク ロ ム (PPm)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00

(平均欠測率 16.5%)

### 第3節 大阪湾の汚濁

昭和46年12月28日、大阪湾の環境基準の水域類型のあてはめが行われたことにより(図-32、表-34)、昭和47年度に引き続き、昭和48年度においても、大阪湾12地点を基準点、3地点を準基準点として水質調査を行った。その結果は表-35のとおりである。

なお、同時に9地点につき底質調査を行ったが、その結果は表-36のとおりである。

図-32 大阪湾水質環境基準類型指定及び測定地点

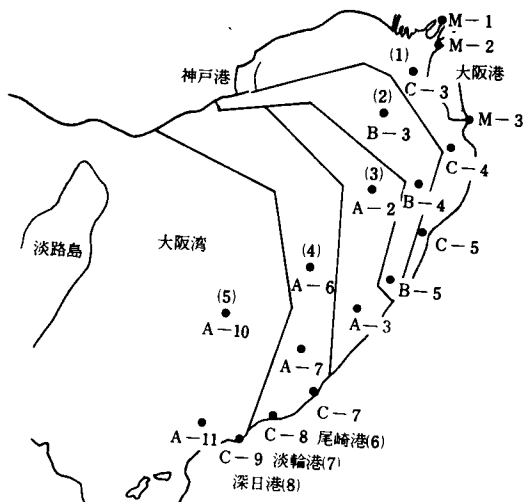


表-34 大阪湾における環境基準類型指定

	水 域	該 当 類 型	達 成 期 間	備 考
(1)	大 阪 湾 (1)	C	イ	大 阪 湾 水 域
(2)	〃 (2)	B	ロ	
(3)	〃 (3)	A	ハ	
(4)	〃 (4)	A	ロ	
(5)	〃 (5)	A	イ	
(6)	尾 崎 港	C	イ	
(7)	淡 輪 港	C	イ	
(8)	深 日 港	C	イ	

(注) 達成期間の分類は次のとおりである。

「イ」は、直ちに達成

「ロ」は、5年以内で可及的すみやかに達成

「ハ」は、5年を越える期間で、可及的すみやかに達成

表一35 大阪湾水質調査結果(昭和48年度)

(1) 通年測定点(基準点) (単位: ppm)

St. No.	測定基準点	環境基準 海域類型	水素イオン 濃度 [PH]		化学的酸素 需要 [C.O.D.]	溶解性無機 窒素 [DO]	油 [O:1]	分 子 大腸菌数 (E-Coli) (100ml)	シアン [C.N]	クロム [C+6]	ヒ [As]	有機 機 [O-P]	アルキル 水 銀 [Alk-Hg]	総水 銀 [Total- Hg]	鉛 [Pb]	カドミウム [Cd]	
			最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
C-3	E 135° 23' 15" N 34° 37' 46"	C	8.8	5.0	9.0	—	—	—	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	2.3	6.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			7.7	0.4	4.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C-4	E 135° 23' 42" N 34° 33' 30"	C	8.5	4.8	12.5	—	—	—	N.D	N.D	0.003	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	2.1	9.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.0	0.4	3.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C-5	E 135° 21' 48" N 34° 29' 30"	C	8.7	3.6	13.6	—	—	—	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	1.8	9.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.0	0.5	5.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B-3	E 135° 21' 06" N 34° 35' 00"	B	8.6	11.2	12.0	0.7	—	—	N.D	N.D	0.004	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	2.7	9.1	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.0	0.6	5.7	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B-4	E 135° 21' 18" N 34° 31' 36"	B	8.7	4.8	14.5	1.0	—	—	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	2.3	10.2	0.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.1	0.4	5.1	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B-5	E 135° 19' 00" N 34° 27' 48"	B	8.5	2.8	13.4	1.0	—	—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	1.6	10.1	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.1	0.2	6.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
A-2	E 135° 18' 24" N 34° 31' 42"	A	8.6	3.2	11.5	0.3	—	—	N.D	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			—	2.0	9.2	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8.1	0.2	6.3	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

St. No.	測定基準点	環境基準 海域類型	水素イオン濃度 [PH]		化学的酸素 要求量 [COD]	溶解酸素量 [DO]	油分 [O.I.]	大腸菌数 [E(Col)] (100ml)	シアン [CN]	6価クロムヒ [Cr <sup>VI</sup> ]	(As)	有機磷 [O-r-P]	アルキル 水銀 [Alk-Hg]	総水銀 [Total-Hg]	鉛 [Pb]	カドミウム [Cd]
			最高	平均												
A-3	E 135° 17' 24" N 34° 25' 48"	A	8.5	4.1	13.2	0.2	740	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
				1.7	9.7	0.1	338	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-6	E 135° 14' 30" N 34° 28' 18"	A	8.1	0.3	5.8	0.0	160	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			8.5	5.7	12.2	1.1	680	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
				1.7	9.3	0.2	295	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-7	E 135° 13' 00" N 34° 22' 24"	A	8.1	0.1	6.4	0.0	110	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			8.6	2.9	12.6	0.4	960	N.D	0.004	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
				1.6	9.6	0.1	324	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-10	E 135° 10' 30" N 34° 25' 24"	A	8.0	0.1	5.6	0.0	120	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			8.5	2.9	11.9	1.4	840	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
				1.4	9.3	0.2	321	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-11	E 135° 06' 48" N 34° 20' 18"	A	8.1	0.1	6.5	0.0	160	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
			8.3	3.0	11.9	0.3	800	N.D	0.002	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
				1.2	8.4	0.1	312	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			8.0	0.1	5.2	0.0	160	"	"	"	"	"	"	"	"	

(注) 1 基準点とは、1ヶ月に1回、年12回測定する地点のことをいう。

2 N.Dとは、定量限界以下をいう。

(2) 一般測定点 (準基準点)

測定地点	測定地点名	COD平均値 (ppm)	有害物質
C-7	尾崎港内	2.3	N.D
C-8	淡輪港内	1.2	"
C-9	深日港内	1.0	"

(注) 1 準基準点とは、3ヶ月に1回、年4回測定する地点のことをいう。

2 N.Dとは、定量限界以下をいう。

表-36 大阪湾底質測定結果

測定地点	測定基準点	測定結果 (平均値)												
		水素イオン濃度 (pH)	COD (Omg/g)	含水率 (%)	炭化物 (Omg/g)	酸化還元価 (mV)	強熱減量 (%)	総クロム (ppm)	CN (ppm)	As (ppm)	Or-P (ppm)	Alk-Hg (ppm)	Total-Hg (ppm)	Pb (ppm)
C-3	E 135° 23' 15"	7.7~	26.7	50.7	1.2	-225	10.6	50	14	N.D	N.D	2.58	83	1.8
	N 34° 37' 46"	6.8												
C-4	E 135° 23' 42"	7.9~	21.3	49.7	0.7	-215	9.6	36	7	"	"	0.81	62	1.0
	N 34° 33' 30"	6.6												
C-5	E 135° 21' 48"	7.7~	12.8	52.3	0.3	-110	2.1	6	8	"	"	0.41	27	0.2
	N 34° 29' 30"	6.8												
B-5	E 135° 19' 00"	7.5~	21.8	50.5	0.2	-140	9.8	35	9	"	"	0.80	31	0.6
	N 34° 27' 48"	6.6												
A-3	E 135° 17' 24"	7.8~	15.0	68.9	0.2	-180	6.9	13	8	"	"	0.70	48	0.6
	N 34° 25' 48"	6.8												
A-7	E 135° 13' 00"	7.4~	16.8	71.0	0.3	-105	7.2	16	7	"	"	0.53	27	0.5
	N 34° 22' 24"	6.6												
M-1	神崎川河口中央	7.7~	29.6	51.9	1.6	-250	11.5	45	25	"	"	1.50	79	2.9
		6.2												
M-2	淀川河口中央	7.7~	13.4	41.0	0.3	-250	5.1	16	18	"	"	0.25	8	0.1
		7.6												
M-3	大和川河口中央	7.7~	21.4	48.4	2.6	-260	12.3	68	11	"	"	0.71	43	1.6
		7.2												

(注) 1 N.Dとは、定量限界以下をいう。

2 測定結果のpHは最大・最小を示す。